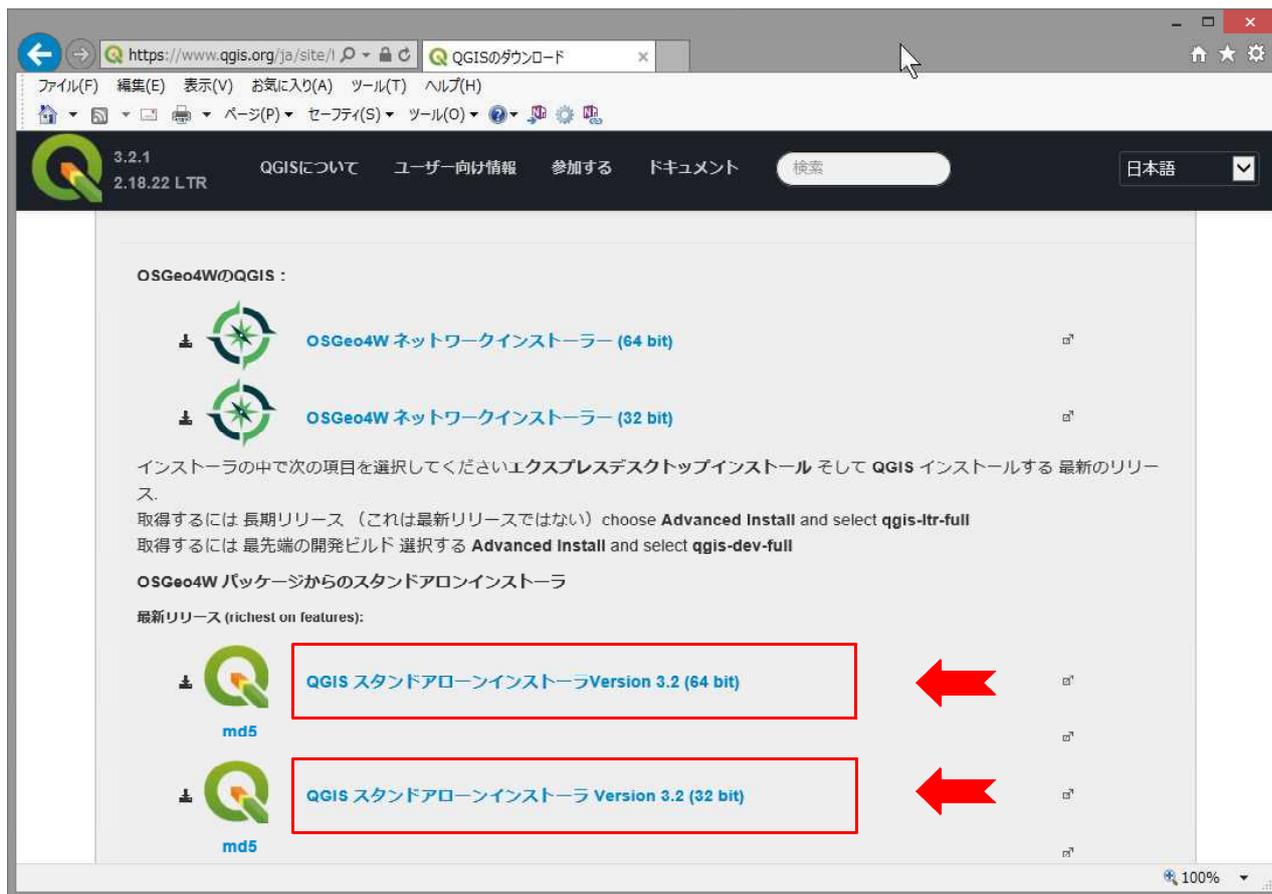


QGIS 3.x 導入編 (*for Windows*)



1. ダウンロード
 2. インストール
 3. 起動
 4. WMS/WMTS レイヤの追加 (地理院地図)
 5. PIL (Pillow) のインストール
 6. Piexif のインストール
 7. pySerial のインストール
- ※ 5～7は、Digitizer3 の「環境設定」でもインストール可

1. ダウンロード

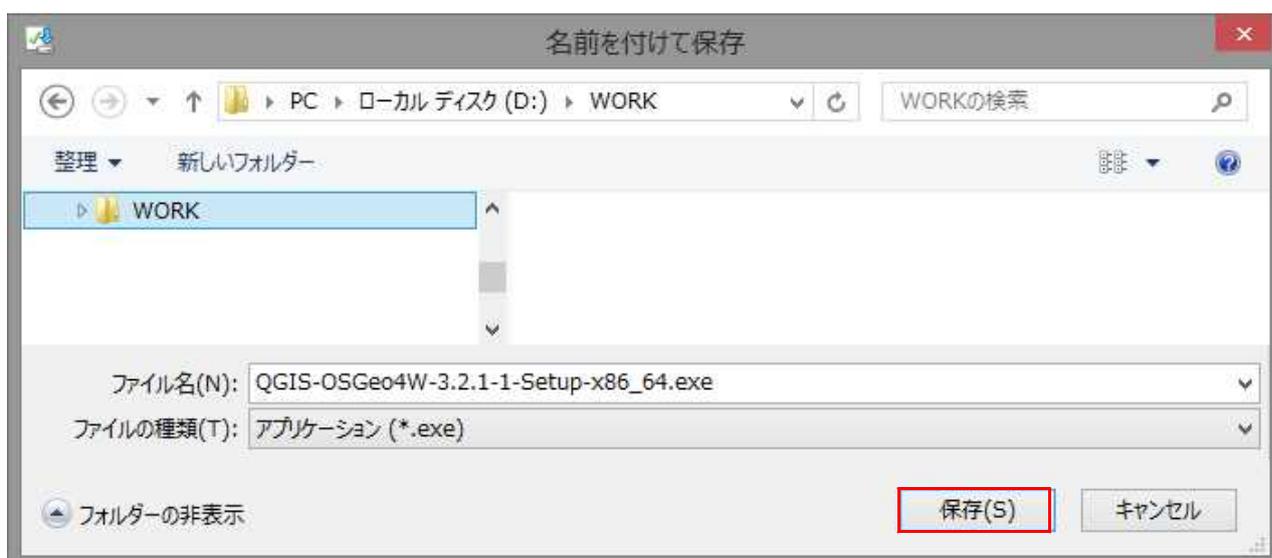


ダウンロードページ <https://www.qgis.org/ja/site/forusers/download.html>
64bit 版と 32bit 版があります。お使いのコンピュータのシステムの種類に合ったものをダウンロードして下さい。(システムの種類はコントロールパネルの「システム」で確認できます。)





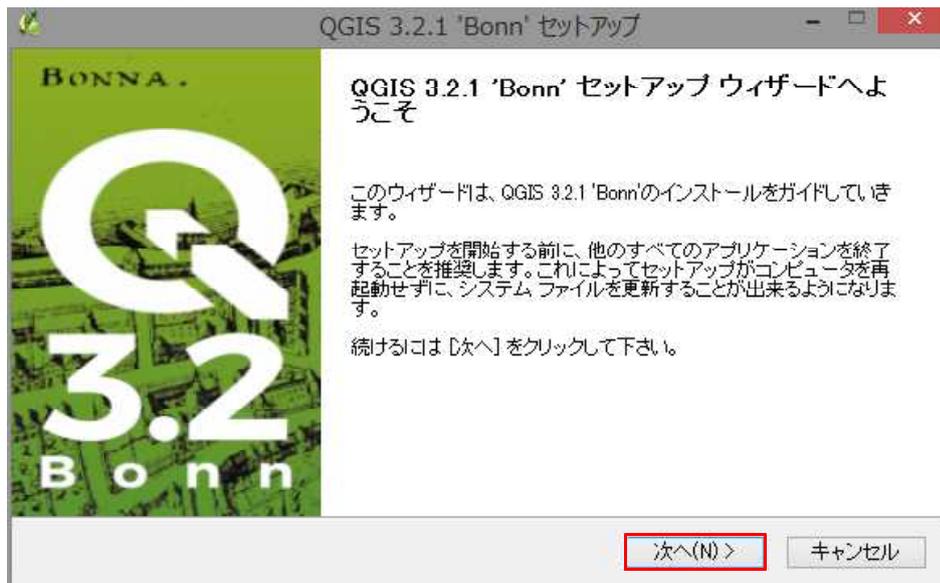
「保存」「名前を付けて保存」をクリックします。



「名前を付けて保存」ウィンドウが表示されますので、保存先のフォルダを選択して「保存」をクリックします。

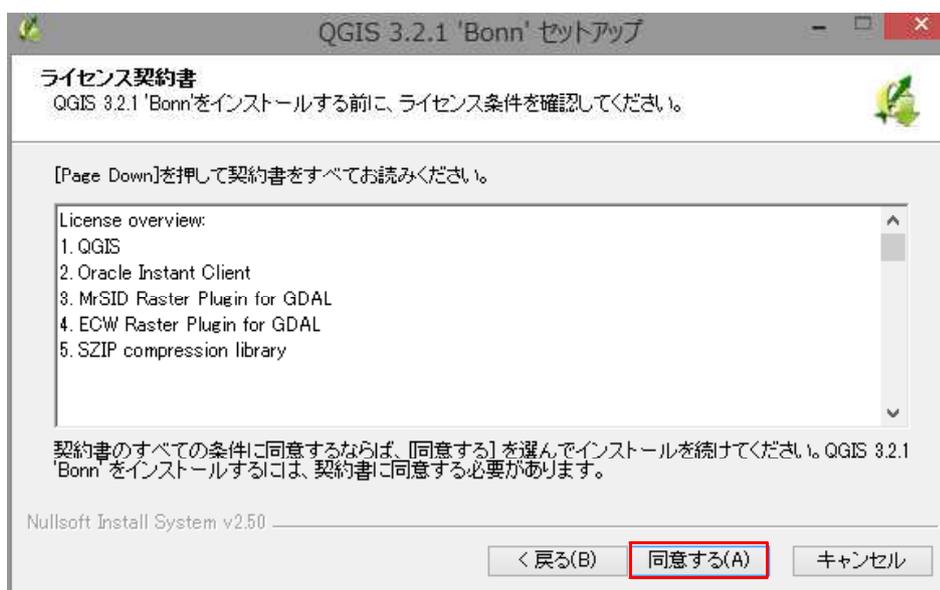
2. インストール

保存したファイルを実行します。

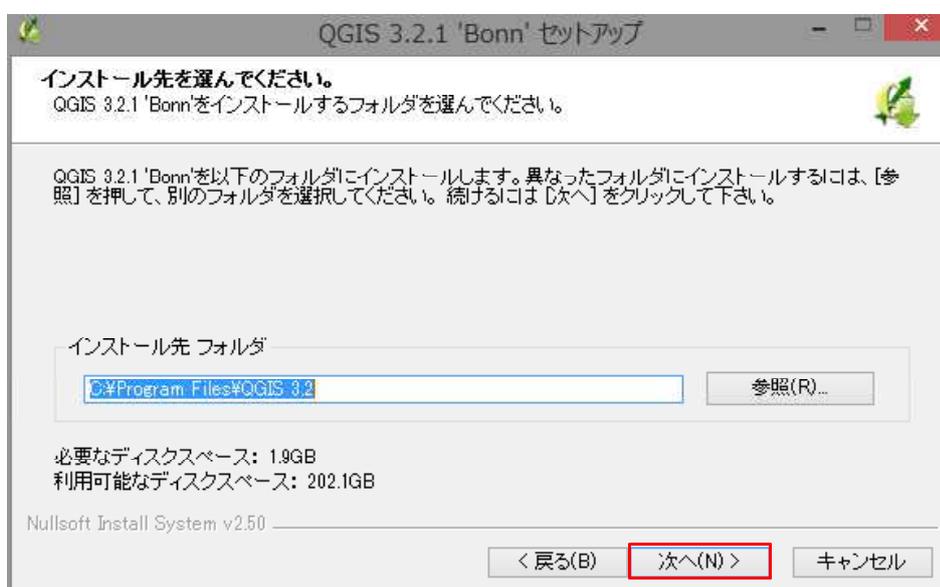


インストール開始

「次へ」 



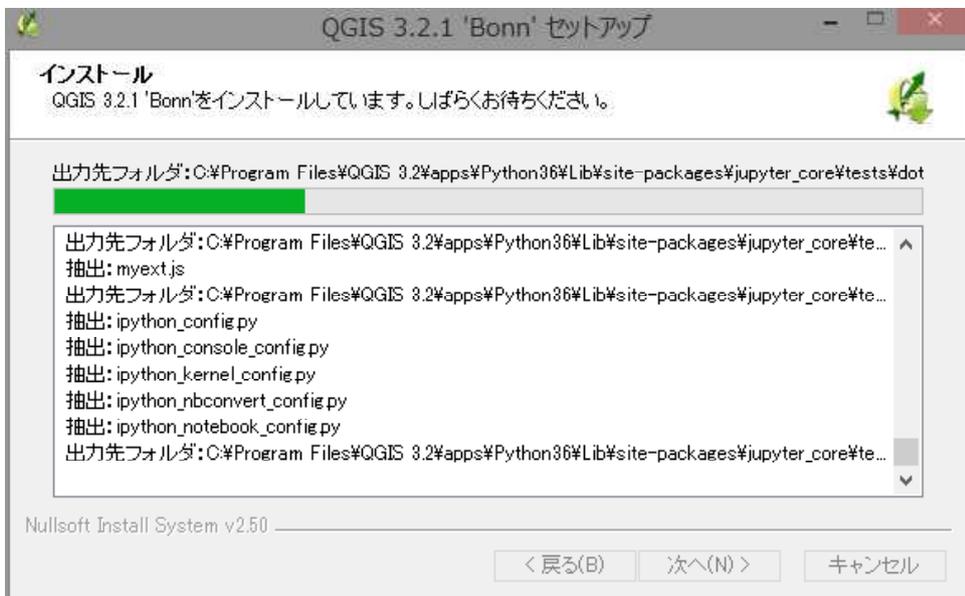
「同意する」 



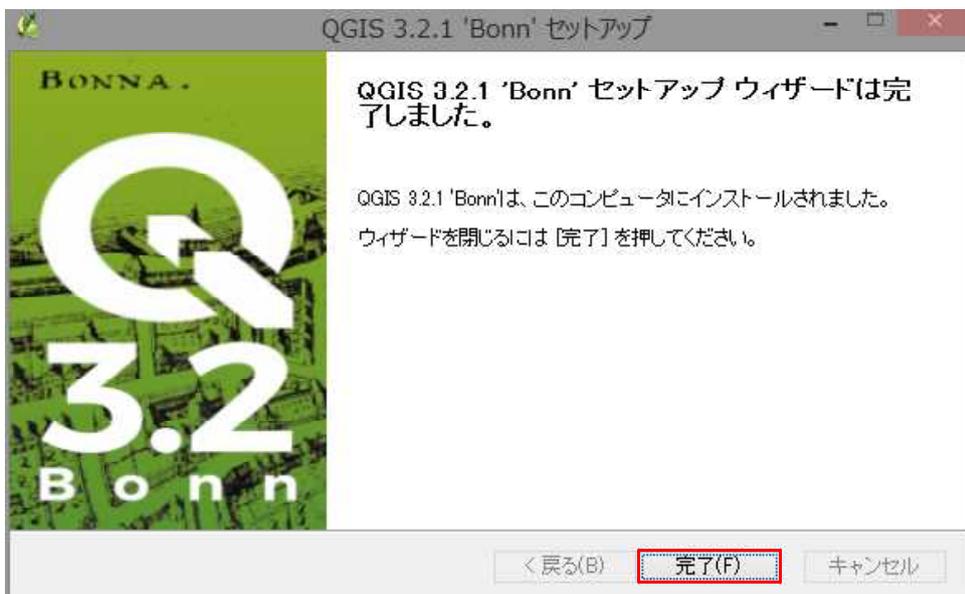
「次へ」 



「インストール」



進捗状況表示



「完了」



インストール終了

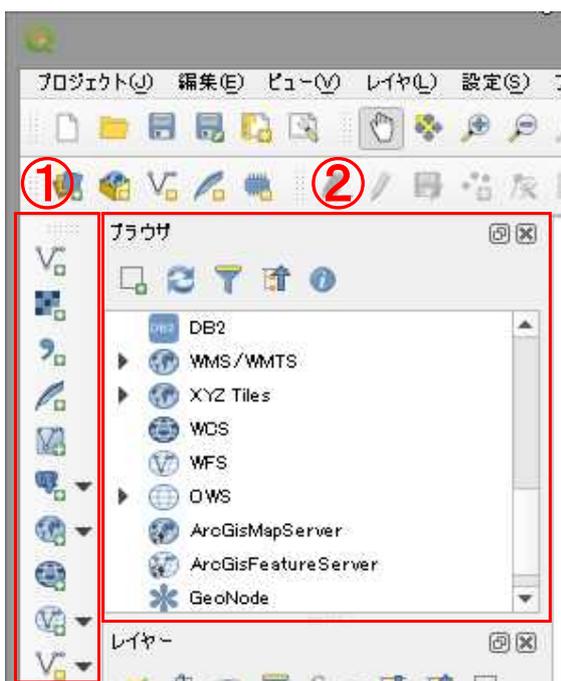
3. 起動



インストールが完了するとデスクトップに「QGIS 3.x」のフォルダアイコンが作成されます。

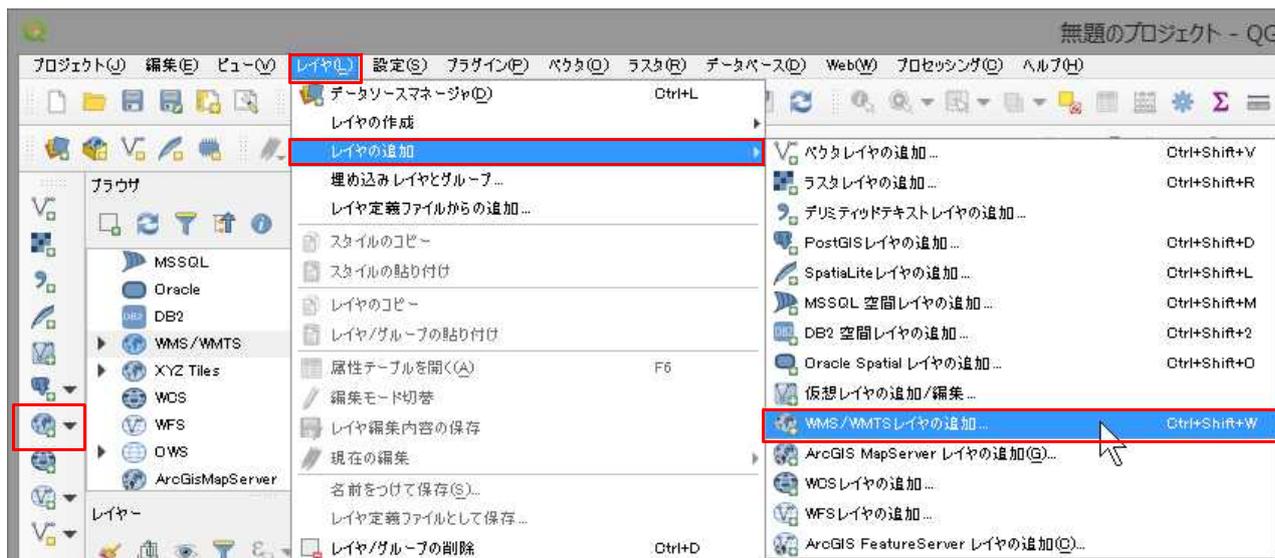


「QGIS 3.x」のフォルダアイコンを開いて、「QGIS Desktop 3.○.○」を起動します。

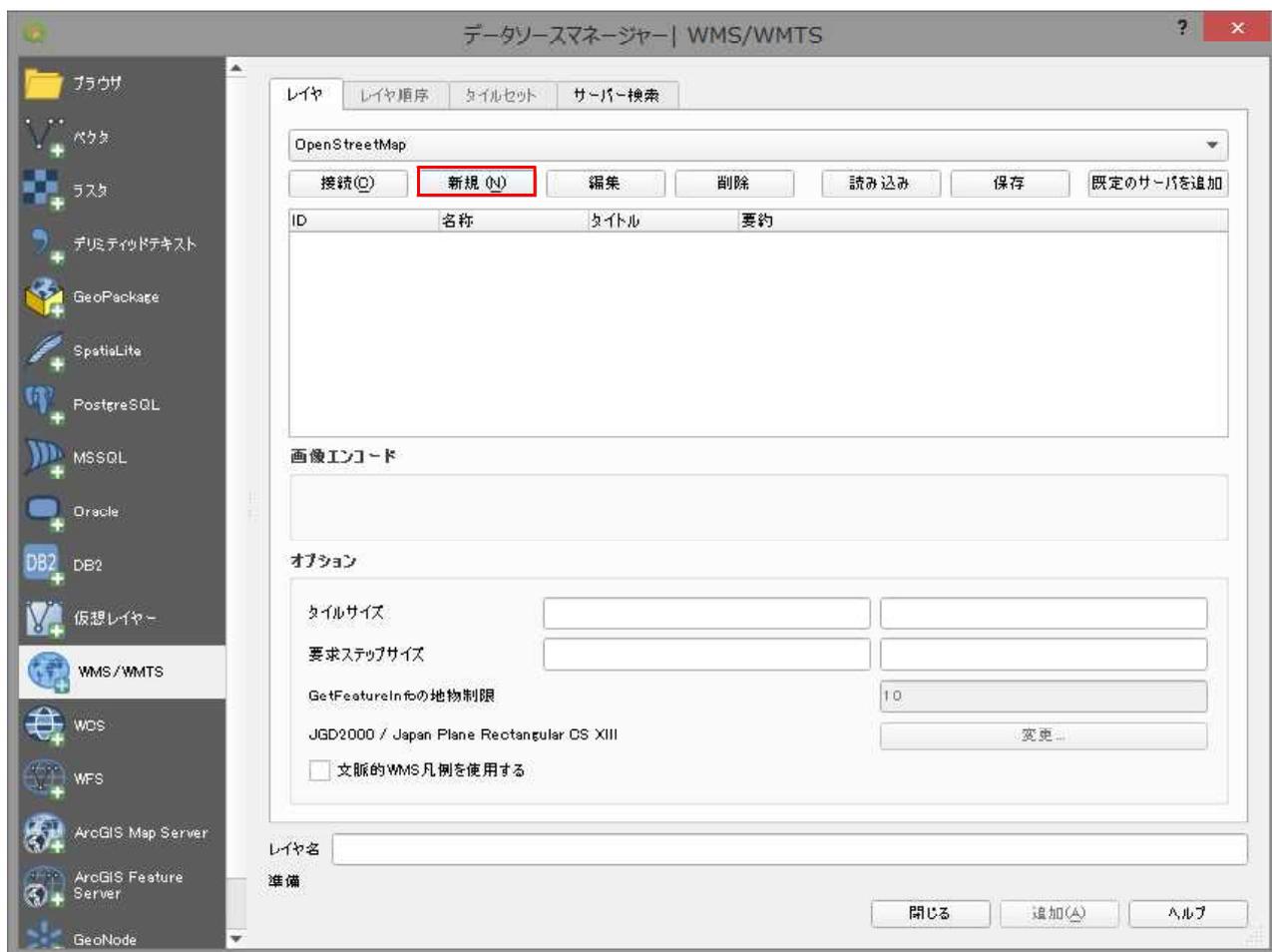


起動したら、メニューの「ビュー」「ツールバー」「レイヤ管理ツールバー」とメニューの「ビュー」「パネル」「ブラウザ」にチェックを入れて、①と②を表示させておくと便利です。

4. WMS/WMTS レイヤの追加 (地理院地図)



メニューの「レイヤ」「レイヤの追加」「WMS/WMTS レイヤの追加」をクリックするか、左の  アイコンをクリックします。



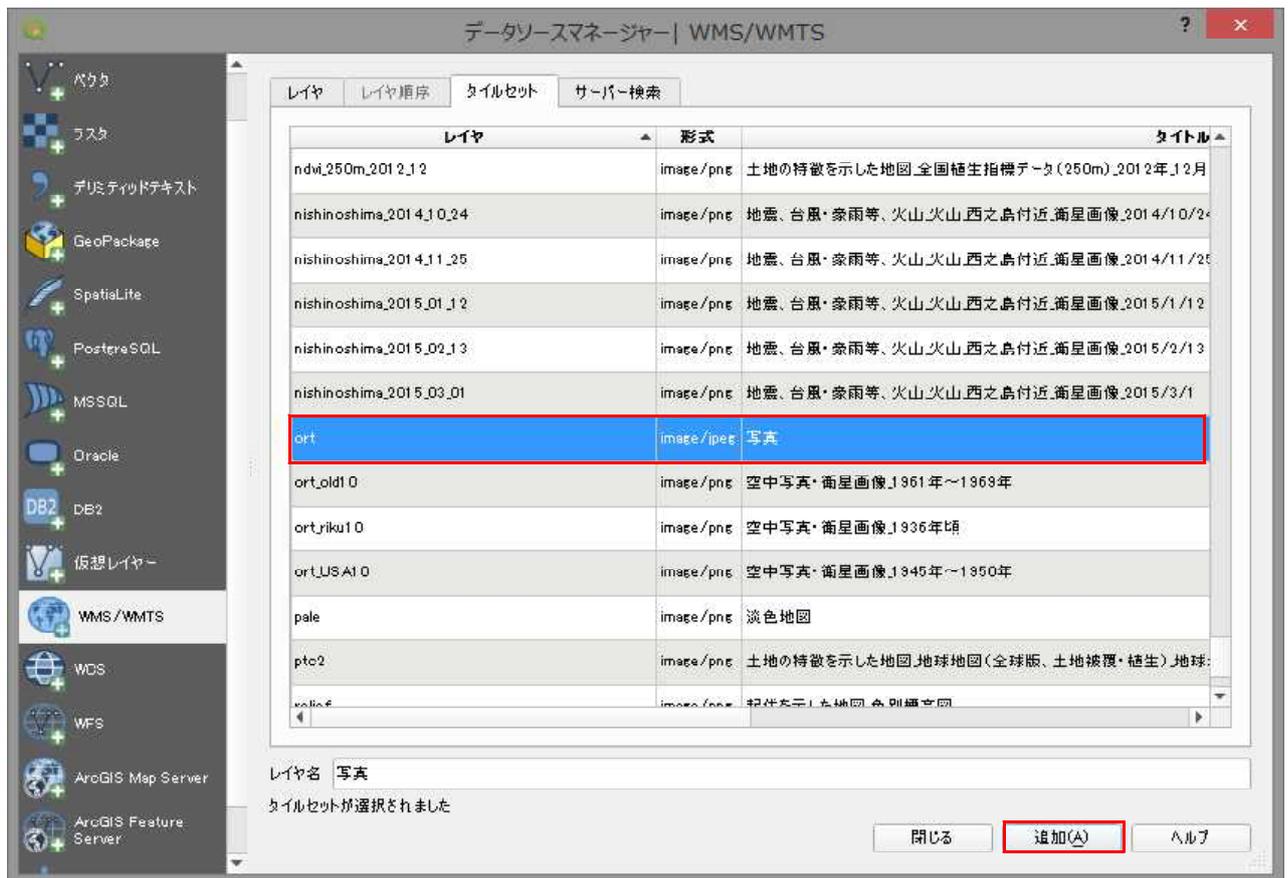
「データソースマネージャ | WMS/WMTS」ウィンドウが表示されますので、「レイヤ」タブの「新規」ボタンをクリックします。



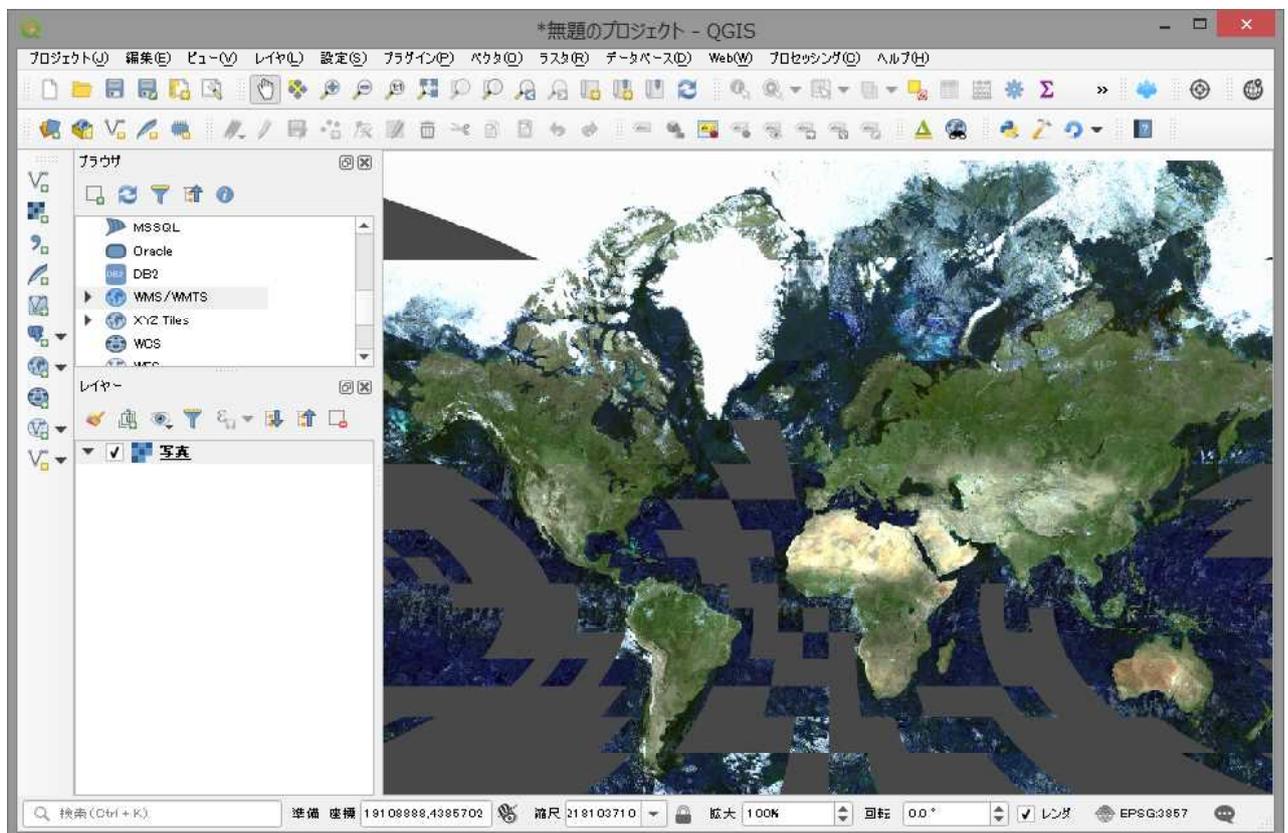
「新しい WMS/WMTS 接続を作成する」ウィンドウが表示されますので、名称に「地理院地図」、URL に「http://gsi-cyberjapan.github.io/experimental_wmts/gsitiles_wmts.xml」と入力し「OK」をクリックします。



リストに「地理院地図」が追加されます。地理院地図を表示させるには、「地理院地図」を選択して、「接続」をクリックします。

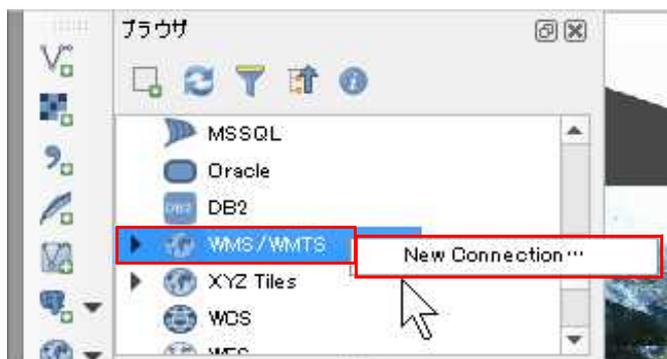


地理院地図の一覧が表示されますので、表示したい地図を選択して「追加」をクリックします。



地理院地図が表示されます。

「WMS/WMTS レイヤの追加」は、ブラウザパネルの「WMS/WMTS」を右クリックして「New Connection・・・」をクリックしても実行できます。



地理院地図

http://gsi-cyberjapan.github.io/experimental_wmts/gsitiles_wmts.xml

地理院地図（軽量版）

http://gsi-cyberjapan.github.io/experimental_wmts/gsitiles_wmts_light.xml

OpenStreetMap

http://koukita.github.io/experimental_wmts/osmtiles_wmts.xml

5. PIL (Pillow) のインストール

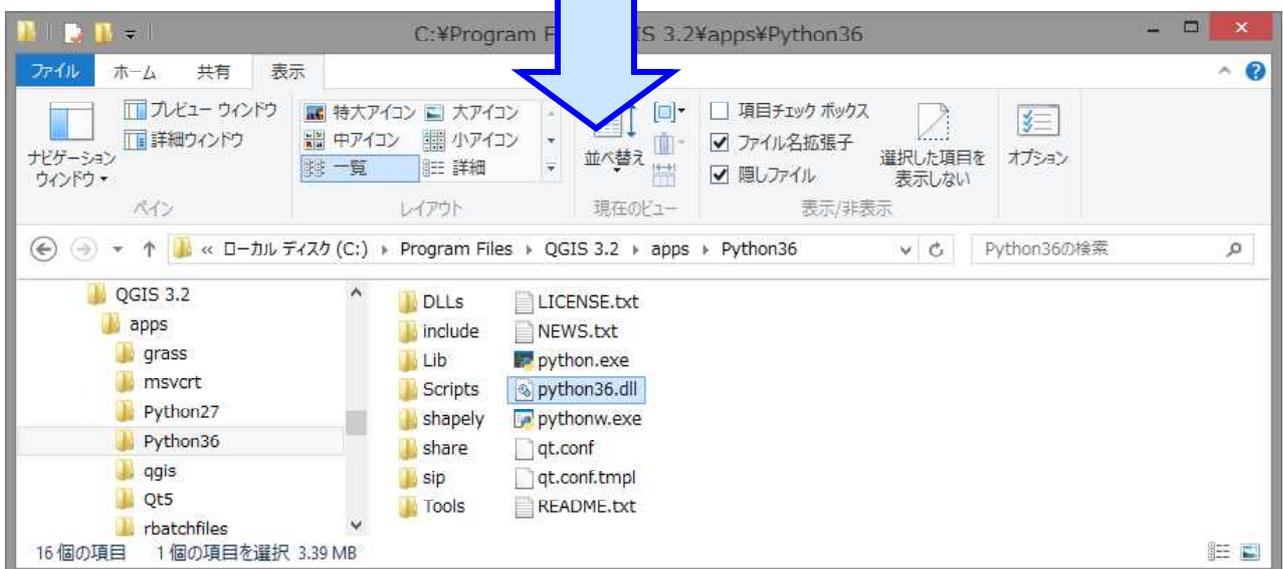
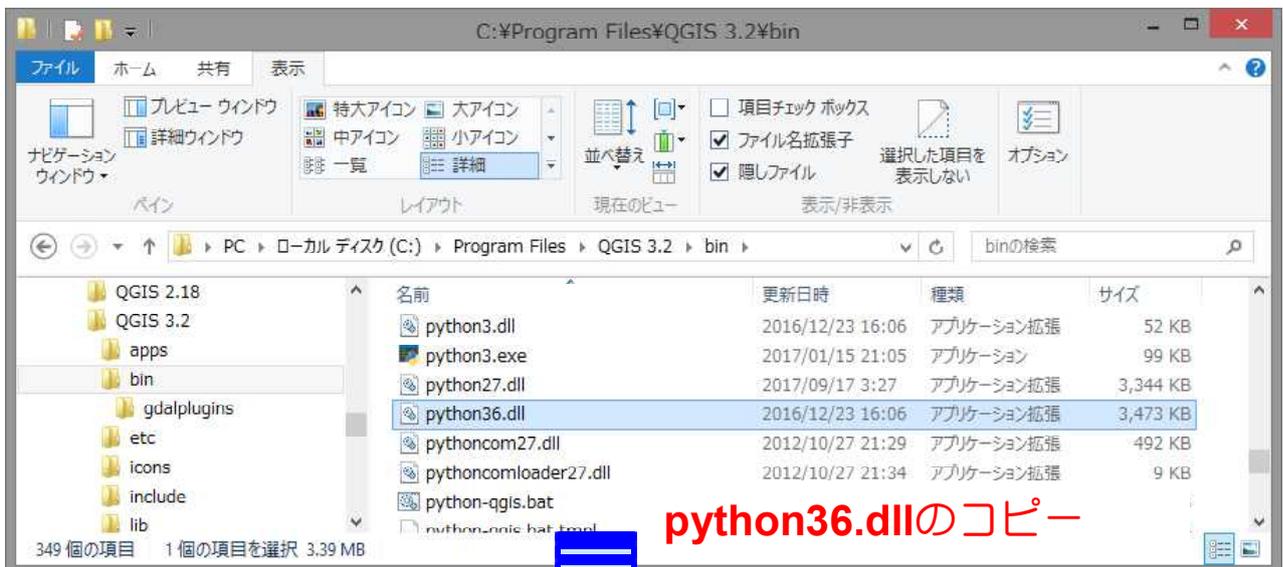
(以下5～7は、Digitizer3を起動後、メニューの「環境設定」からインストールすることもできます。)

QGIS3.xで「Digitizer3」を使用するには、別途「PIL(Pillow)」をインストールする必要があります。

QGIS3.2の場合は、Digitizer3に同梱の「install32.bat」(QGIS3.4の場合は「install34.bat」)を管理者として実行すると、python36.dllのコピー、pipのアップデート、PIL・Pieuxif・pySerialのインストールが連続して実行されます。

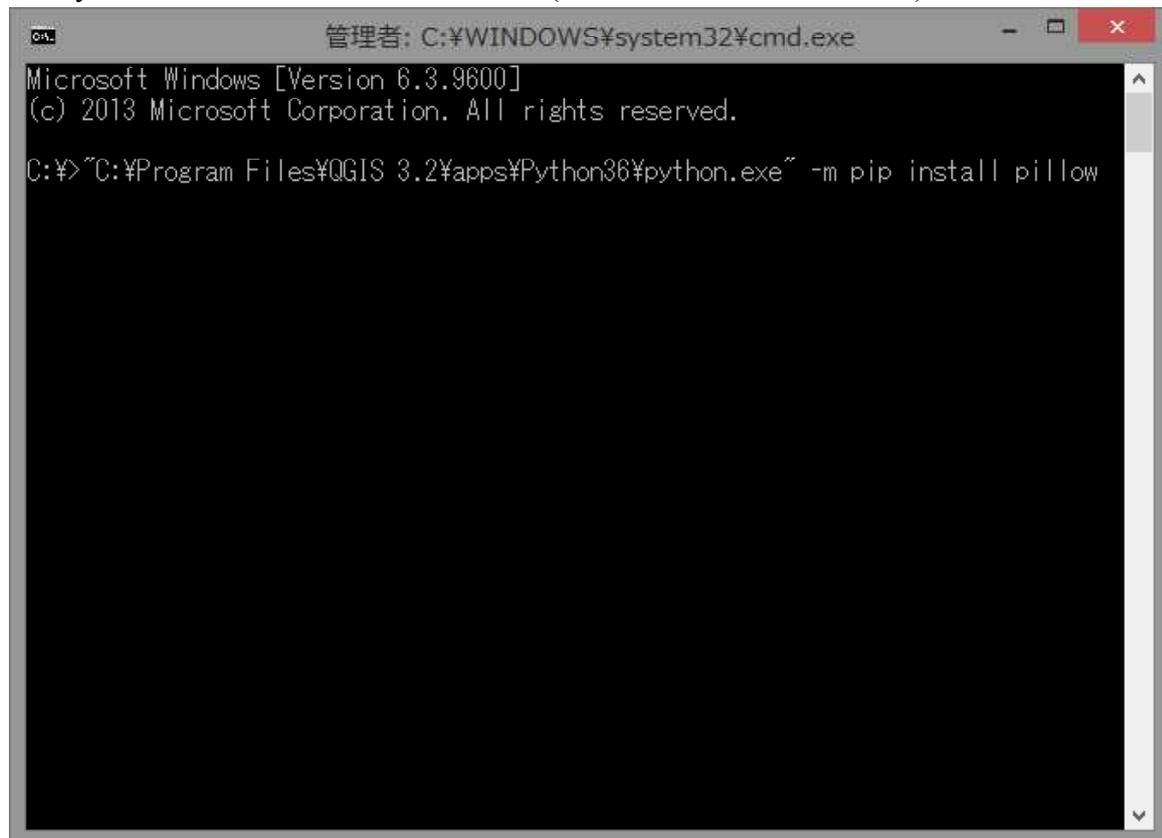
また、バッチファイルを使用せず、コマンドプロンプトからインストールすることもできます。その場合、先にQGIS3.xがインストールされたフォルダ下の「¥bin」というフォルダの中の「python36.dll」をC:¥Program Files¥QGIS 3.x¥apps¥Python36の下にコピーしておく必要があります。

- ※ QGIS3.xのxはお使いのバージョンに置き換えてください。
- ※ QGIS3.4以降は、Pythonのバージョンが3.7になっていますので、python36はpython37と読み替えてください。(以下同様)
- ※ PILはQGIS3.xのプログラムフォルダ下にインストールされますので、QGISのアップデートの度にインストールが必要です。(Digitizer3のアップデート時には必要ありません。)



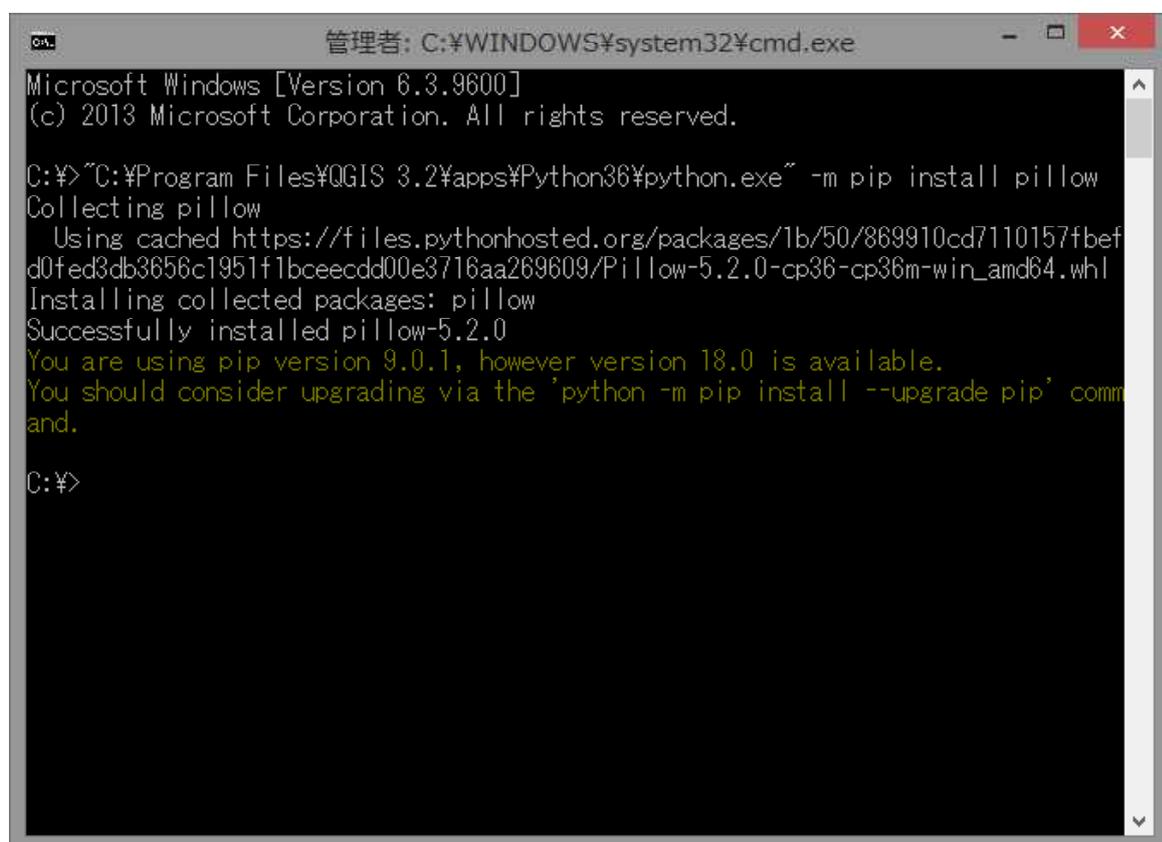
コマンドプロンプトでインストールする場合

1. コマンドプロンプトを起動します。
 2. 「"C:¥Program Files¥QGIS 3.x¥apps¥Python36¥python.exe" -m pip install pillow」とタイプして、エンターを押します。
- ※ Python.exe のフルパスを囲む「"」（ダブルクォーテーション）を忘れずに！



```
管理者: C:¥WINDOWS¥system32¥cmd.exe
Microsoft Windows [Version 6.3.9600]
(c) 2013 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:¥> "C:¥Program Files¥QGIS 3.2¥apps¥Python36¥python.exe" -m pip install pillow
```



```
管理者: C:¥WINDOWS¥system32¥cmd.exe
Microsoft Windows [Version 6.3.9600]
(c) 2013 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:¥> "C:¥Program Files¥QGIS 3.2¥apps¥Python36¥python.exe" -m pip install pillow
Collecting pillow
  Using cached https://files.pythonhosted.org/packages/1b/50/869910cd7110157fbef
d0fed3db3656c1951f1bceecdd00e3716aa269609/Pillow-5.2.0-cp36-cp36m-win_amd64.whl
Installing collected packages: pillow
Successfully installed pillow-5.2.0
You are using pip version 9.0.1, however version 18.0 is available.
You should consider upgrading via the 'python -m pip install --upgrade pip' comm
and.

C:¥>
```

インストール成功の画面

実行後、

You are using pip version 9.0.1, however version 18.0 is available.

You should consider upgrading via the 'python -m pip install --upgrade pip' command.

訳

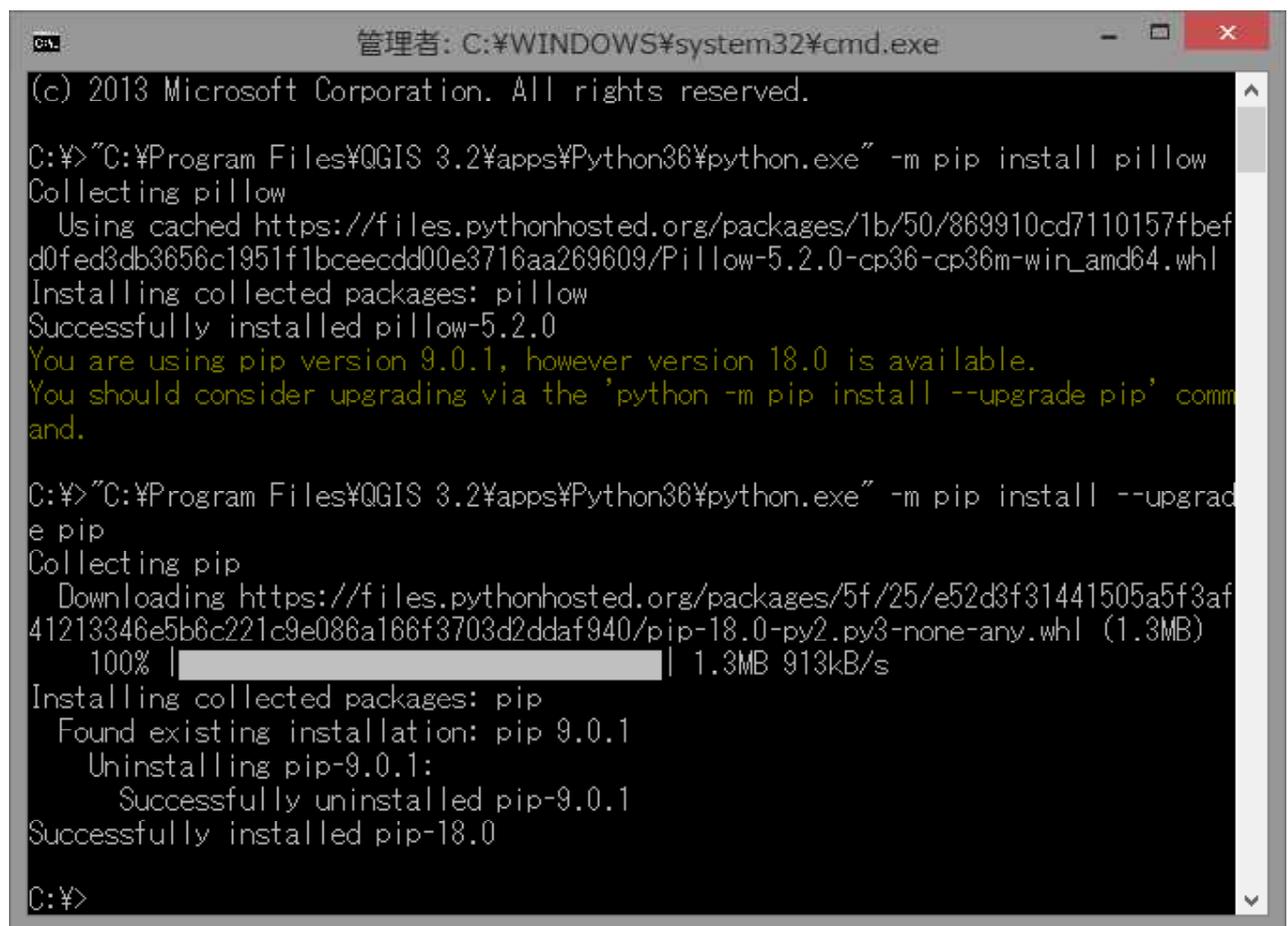
pipバージョン9.0.1を使用していますが、バージョン18.0を使用できます。

'python -m pip install --upgrade pip'コマンドを使ってアップグレードを検討する必要があります。
(Google 翻訳による)

のように、pipのアップグレードの勧めが表示されることがあります。

この場合、続けて、

「"C:\Program Files\QGIS 3.x\apps\Python36\python.exe" -m pip install --upgrade pip」とタイプしてエンターを押してアップグレードを実行してください。



```
管理: C:\WINDOWS\system32\cmd.exe
(c) 2013 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\>"C:\Program Files\QGIS 3.2\apps\Python36\python.exe" -m pip install pillow
Collecting pillow
  Using cached https://files.pythonhosted.org/packages/1b/50/869910cd7110157fbef
d0fed3db3656c1951f1bceecdd00e3716aa269609/Pillow-5.2.0-cp36-cp36m-win_amd64.whl
Installing collected packages: pillow
Successfully installed pillow-5.2.0
You are using pip version 9.0.1, however version 18.0 is available.
You should consider upgrading via the 'python -m pip install --upgrade pip' comm
and.

C:\>"C:\Program Files\QGIS 3.2\apps\Python36\python.exe" -m pip install --upgrad
e pip
Collecting pip
  Downloading https://files.pythonhosted.org/packages/5f/25/e52d3f31441505a5f3af
41213346e5b6c221c9e086a166f3703d2ddaf940/pip-18.0-py2.py3-none-any.whl (1.3MB)
    100% |████████████████████████████████████████| 1.3MB 913kB/s
Installing collected packages: pip
  Found existing installation: pip 9.0.1
  Uninstalling pip-9.0.1:
    Successfully uninstalled pip-9.0.1
  Successfully installed pip-18.0

C:\>
```

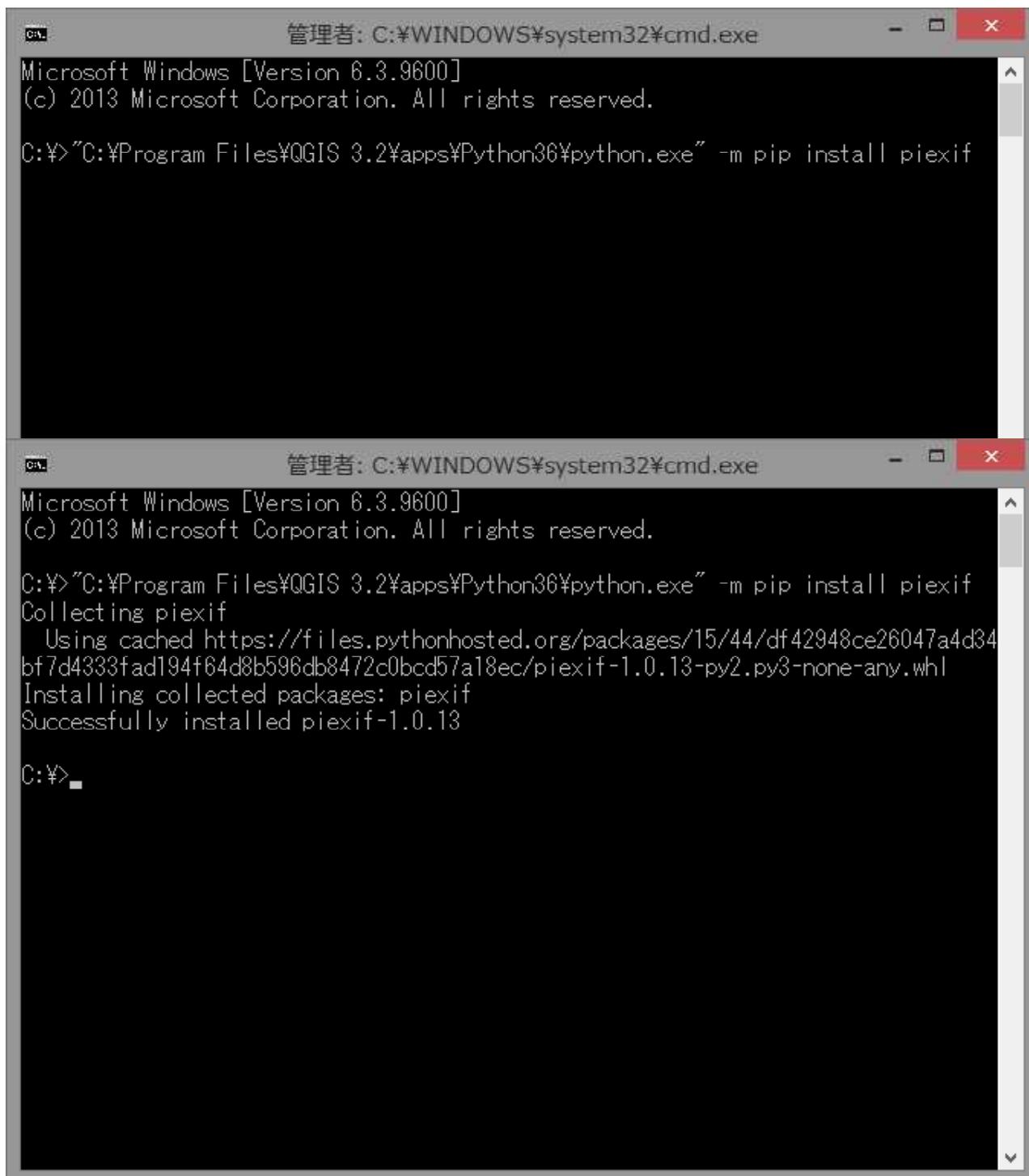
6. Piexif のインストール

Digitizer3 で、画像の Exif 情報（位置情報）編集機能を使用するには、別途「Piexif」をインストールする必要があります。

※ Piexif は、QGIS のプログラムフォルダ下にインストールされますので、QGIS のアップデートの度にインストールが必要です。（Digitizer3のアップデート時には必要ありません。）

コマンドプロンプトでインストールする場合

1. コマンドプロンプトを起動します。
2. 「"C:¥Program Files¥QGIS 3.x¥apps¥Python36¥python.exe" -m pip install piexif」とタイプして、エンターを押します。



```
管理者: C:¥WINDOWS¥system32¥cmd.exe
Microsoft Windows [Version 6.3.9600]
(c) 2013 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:¥>"C:¥Program Files¥QGIS 3.2¥apps¥Python36¥python.exe" -m pip install piexif

管理者: C:¥WINDOWS¥system32¥cmd.exe
Microsoft Windows [Version 6.3.9600]
(c) 2013 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:¥>"C:¥Program Files¥QGIS 3.2¥apps¥Python36¥python.exe" -m pip install piexif
Collecting piexif
  Using cached https://files.pythonhosted.org/packages/15/44/df42948ce26047a4d34bf7d4333fad194f64d8b596db8472c0bcd57a18ec/piexif-1.0.13-py2.py3-none-any.whl
Installing collected packages: piexif
Successfully installed piexif-1.0.13

C:¥>_
```

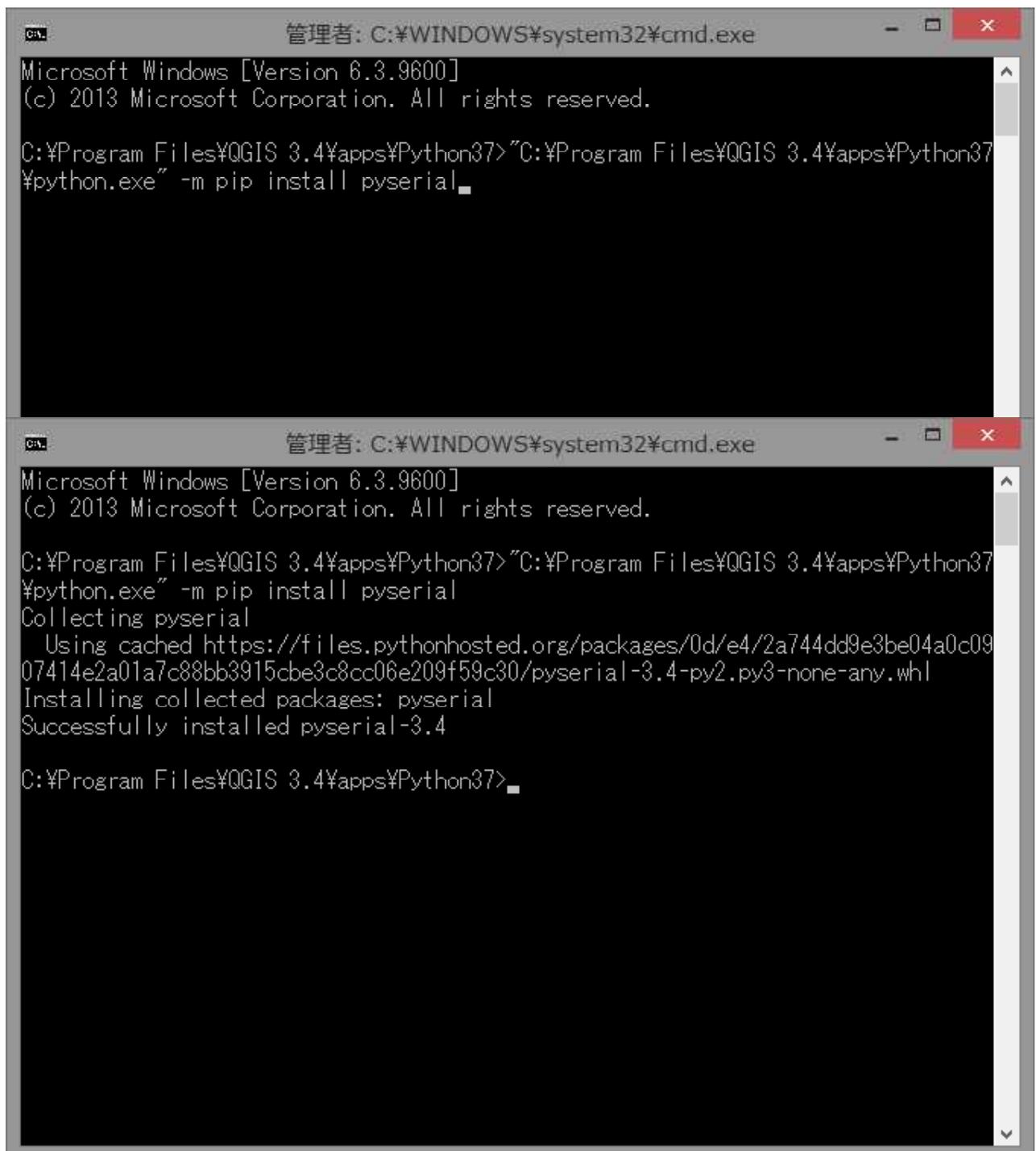
7. pySerial のインストール

Digitizer3 で、GNSSロガーの機能を使用するには、別途「pySerial」をインストールする必要があります。

※ pySerial は、QGIS のプログラムフォルダ下にインストールされますので、QGIS のアップデートの度にインストールが必要です。(Digitizer3のアップデート時には必要ありません。)

コマンドプロンプトでインストールする場合

1. コマンドプロンプトを起動します。
2. 「"C:¥Program Files¥QGIS 3.x¥apps¥Python36¥python.exe" -m pip install pyserial」とタイプして、エンターを押します。



```
管理者: C:¥WINDOWS¥system32¥cmd.exe
Microsoft Windows [Version 6.3.9600]
(c) 2013 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:¥Program Files¥QGIS 3.4¥apps¥Python37>"C:¥Program Files¥QGIS 3.4¥apps¥Python37¥python.exe" -m pip install pyserial

管理者: C:¥WINDOWS¥system32¥cmd.exe
Microsoft Windows [Version 6.3.9600]
(c) 2013 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:¥Program Files¥QGIS 3.4¥apps¥Python37>"C:¥Program Files¥QGIS 3.4¥apps¥Python37¥python.exe" -m pip install pyserial
Collecting pyserial
  Using cached https://files.pythonhosted.org/packages/0d/e4/2a744dd9e3be04a0c0907414e2a01a7c88bb3915cbe3c8cc06e209f59c30/pyserial-3.4-py2.py3-none-any.whl
Installing collected packages: pyserial
Successfully installed pyserial-3.4

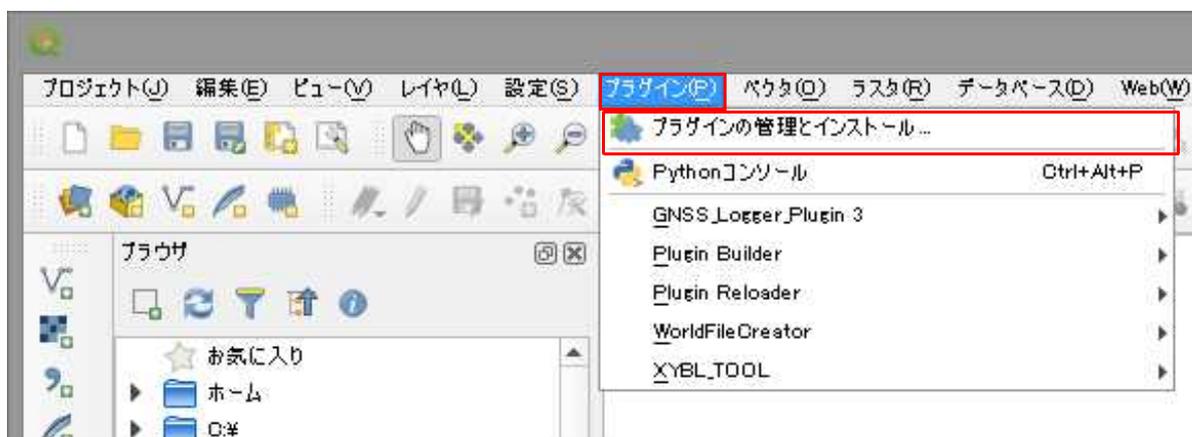
C:¥Program Files¥QGIS 3.4¥apps¥Python37>
```

Digitizer3 導入編 (QGIS 3 for Windows)

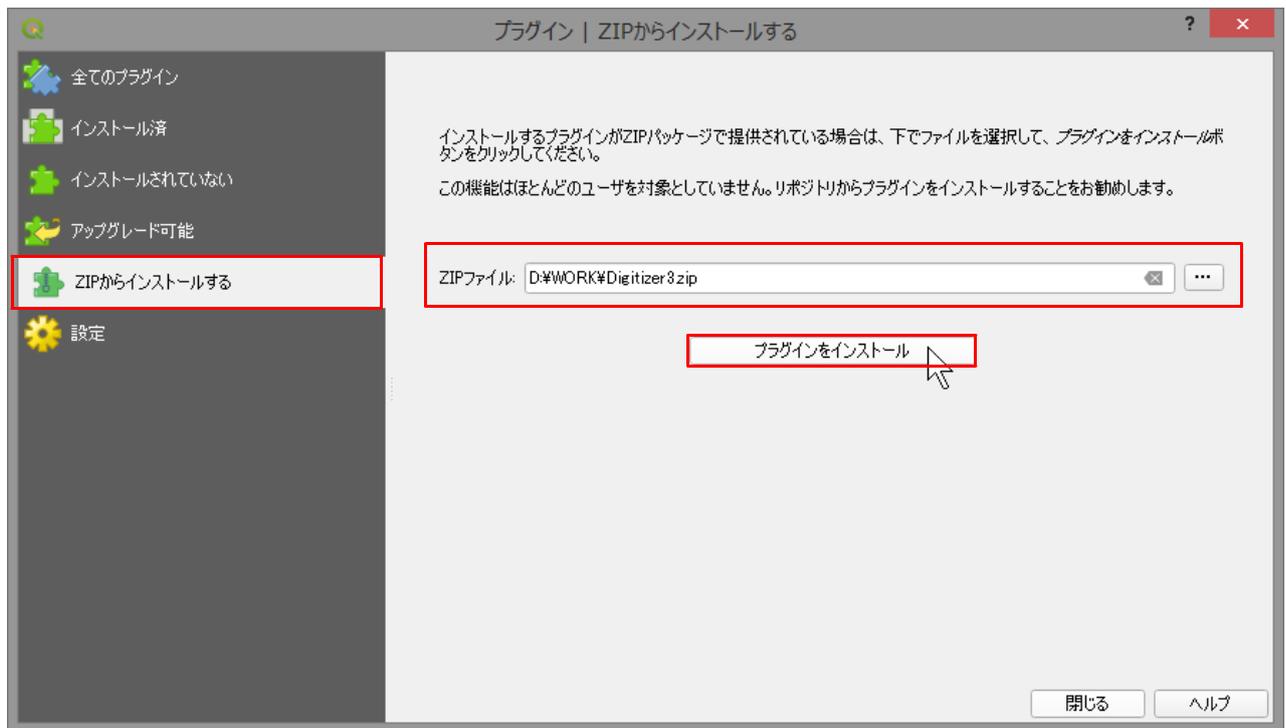


GIS			
ConvertTool	193,249 byte	[2017.01.05]	converttool.zip
Digitizer	190,678 byte	[2018.08.18]	digitizer.zip
Digitizer3 <i>new</i>	173,232 byte	[2018.08.20]	digitizer3.zip
Digitizer 操作説明書 (for Windows)	4,068,885 byte	[2018.08.05]	Digitizer_Win.pdf
Digitizer 操作説明書 (for Mac)	3,469,530 byte	[2018.08.05]	Digitizer_Mac.pdf
Digitizer3 操作説明書 (for Windows) <i>new</i>	3,620,459 byte	[2018.08.20]	Digitizer3_Win.pdf
Digitizer3 操作説明書 (for Mac) <i>new</i>	2,962,338 byte	[2018.08.20]	Digitizer3_Mac.pdf
GNSS_Logger_Plugin	27,155 byte	[2018.07.17]	GNSS_Logger_Plugin.zip
GNSS_Logger_Plugin 3	27,372 byte	[2018.07.17]	GNSS_Logger_Plugin3.zip
GNSS_Logger	21,606 byte	[2018.07.17]	GNSS_Logger.zip

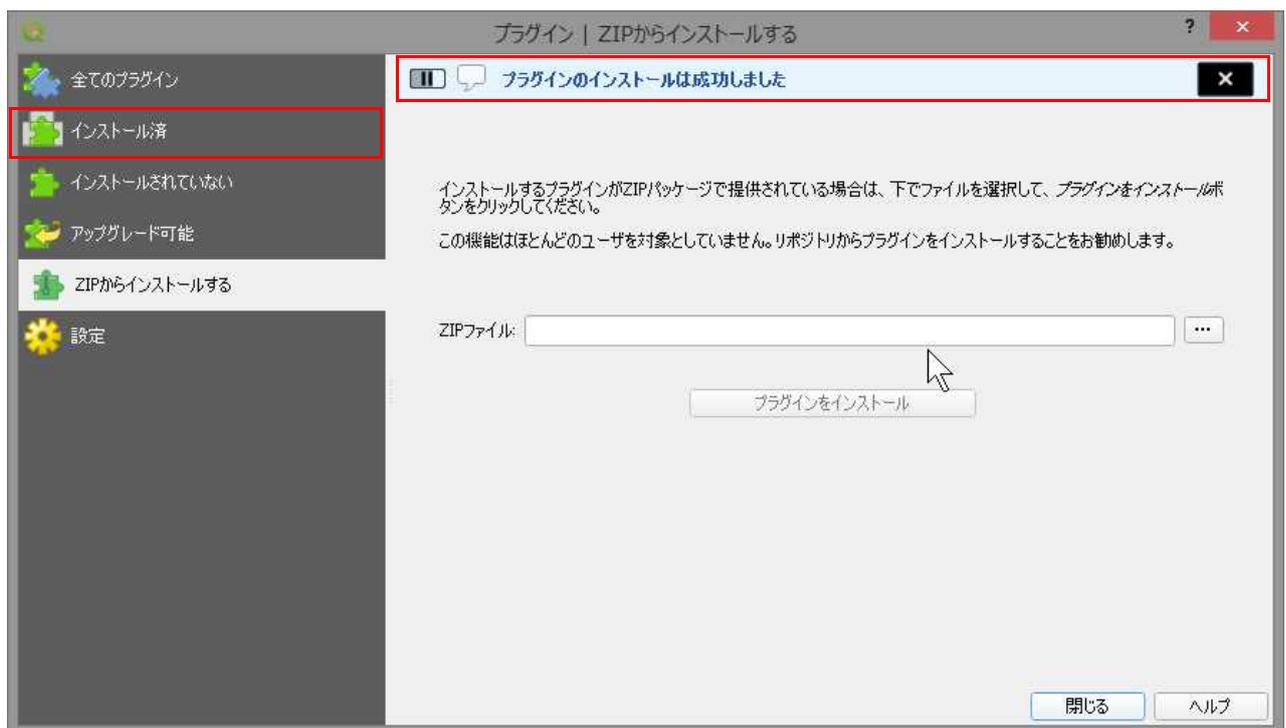
1. <https://www.n-survey.com/download/digitizer3.zip> からダウンロードします。



2. QGIS を起動して、メニューの「プラグイン」「プラグインの管理とインストール」をクリックします。



3. 「ZIP からインストールする」で、ダウンロードした「Digitizer3. zip」を選択して、「プラグインをインストール」をクリックします。



4. 「プラグインのインストールは成功しました」が表示されたら、「インストール済」を開きます。



5. リストにある「Digitizer3」にチェックを入れ、閉じます。



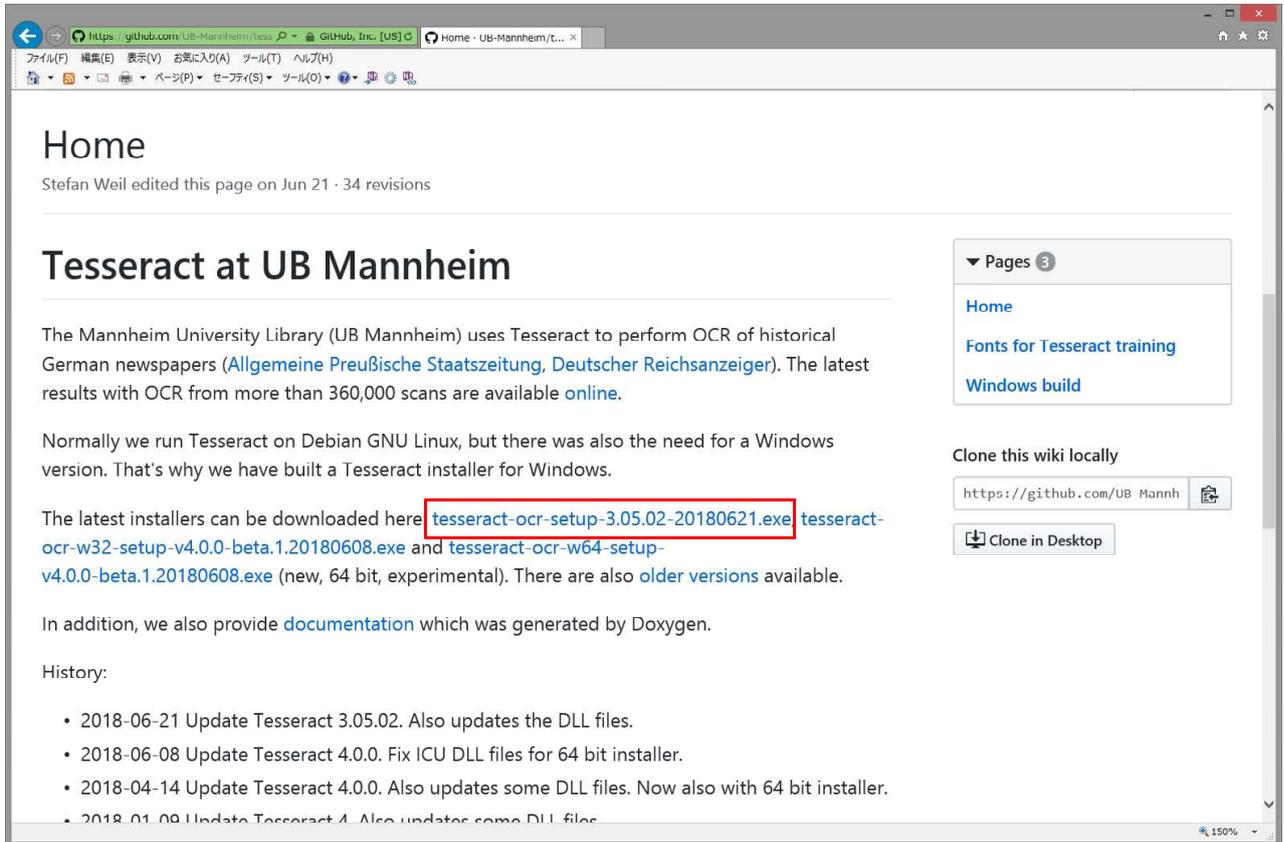
メニューの「プラグイン」に「Digitizer3」が追加され、ツールバーにターゲットスコープ型のアイコンが追加されます。

「環境設定」で、導入編 5～7 のプラグインインストールのためのバッチファイルを起動することができます。

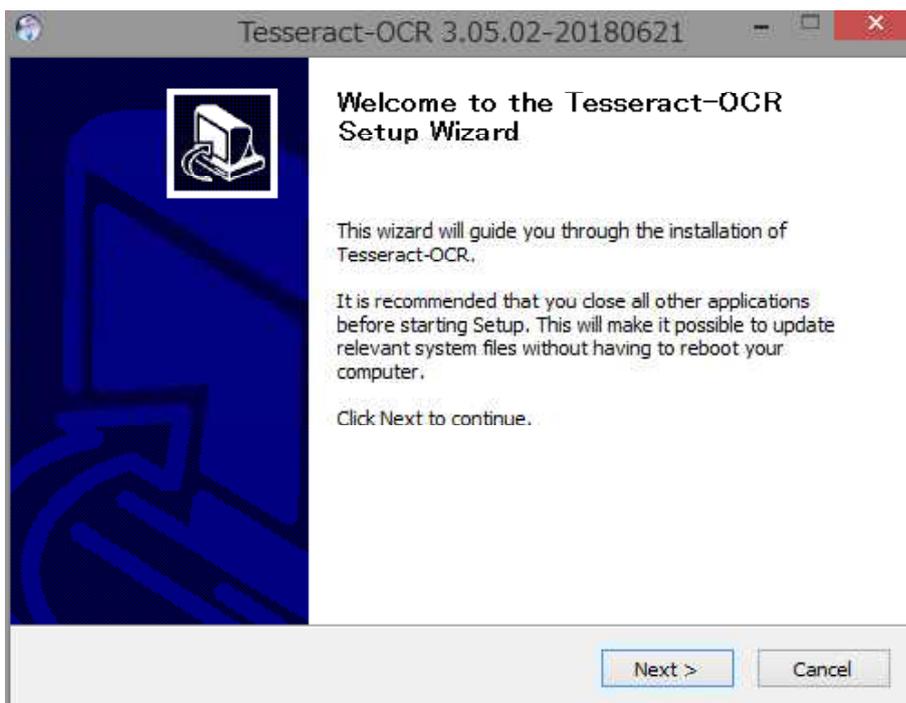
Tesseract-OCR のインストール

Tesseract-OCR がインストールされていると、Digitizer3 から Tesseract を呼び出し、登記情報提供サービスで取得した PDF 地図の図郭座標や平面直角座標系を自動抽出することができます。

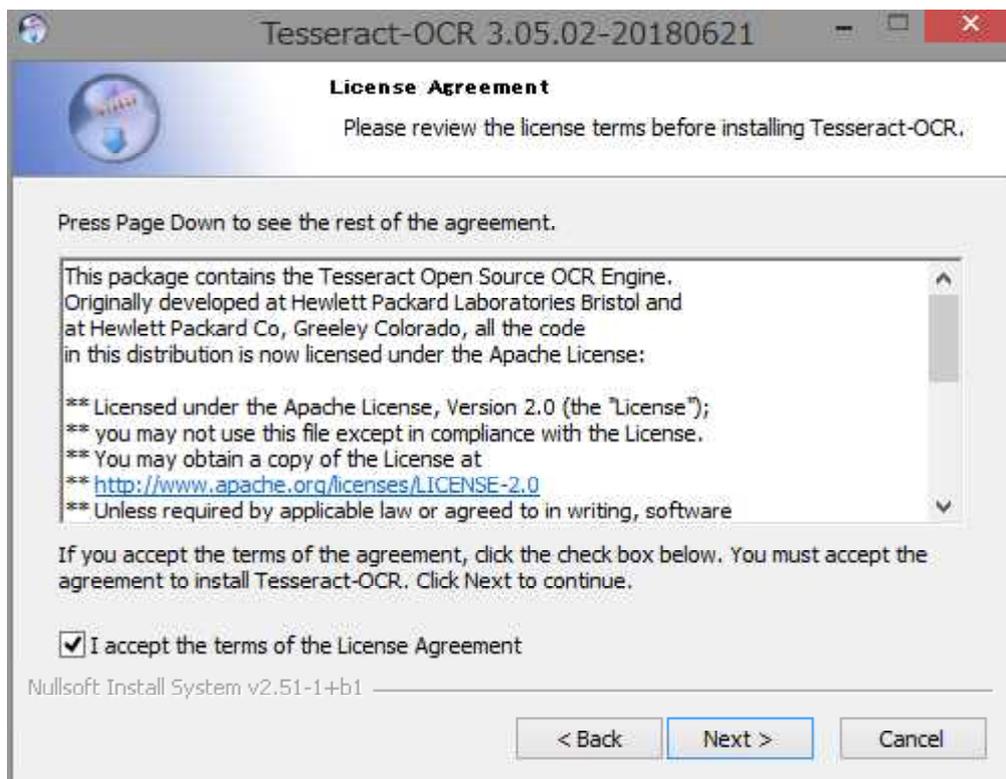
<https://github.com/UB-Mannheim/tesseract/wiki> から、「tesseract-ocr-setup-3.05.02-20180621.exe」をダウンロードします。



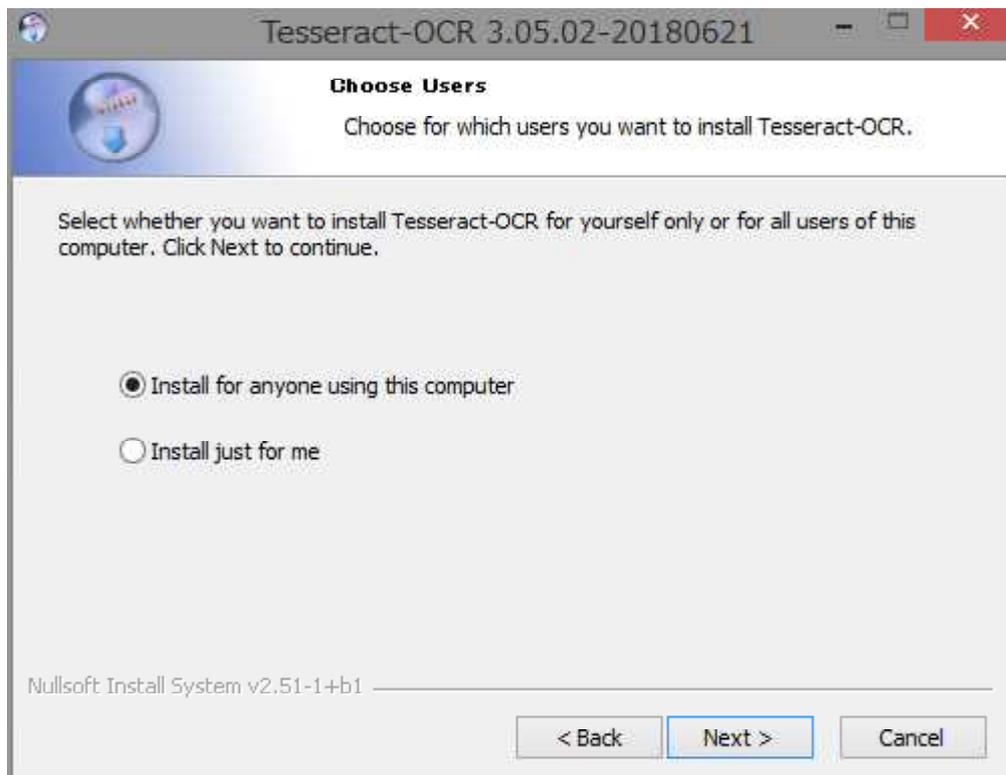
ダウンロードした「tesseract-ocr-setup-3.05.02-20180621.exe」を実行します。



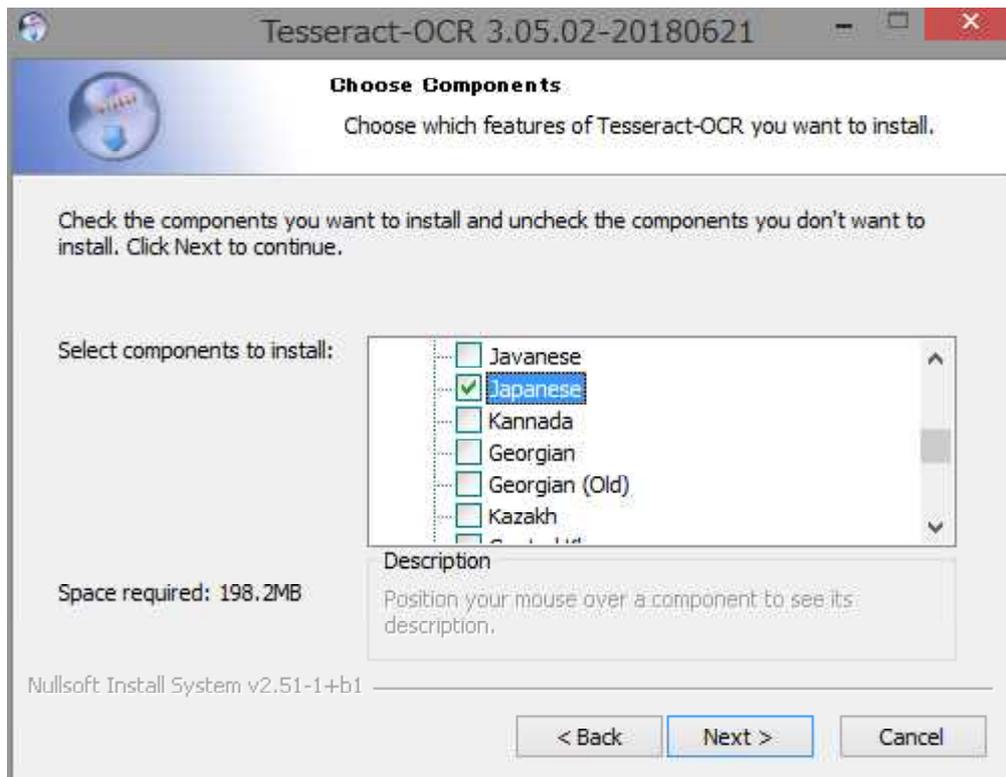
「Next」をクリックします。



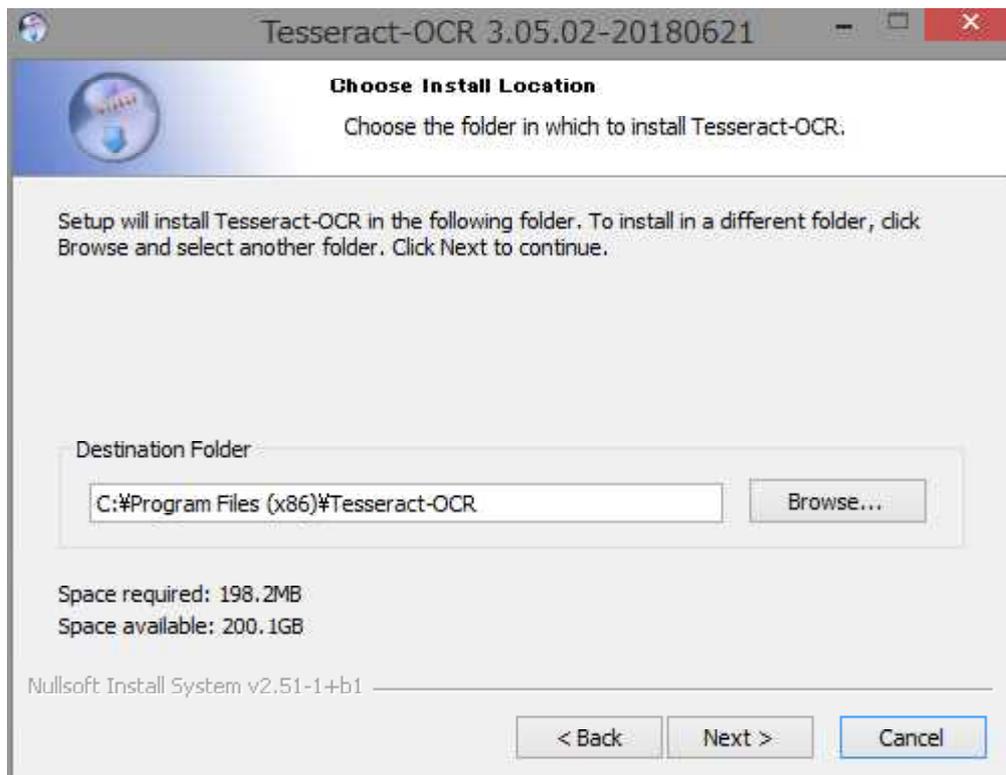
「I accept the terms of the Licence Agreement」にチェックを入れて、「Next」をクリックします。



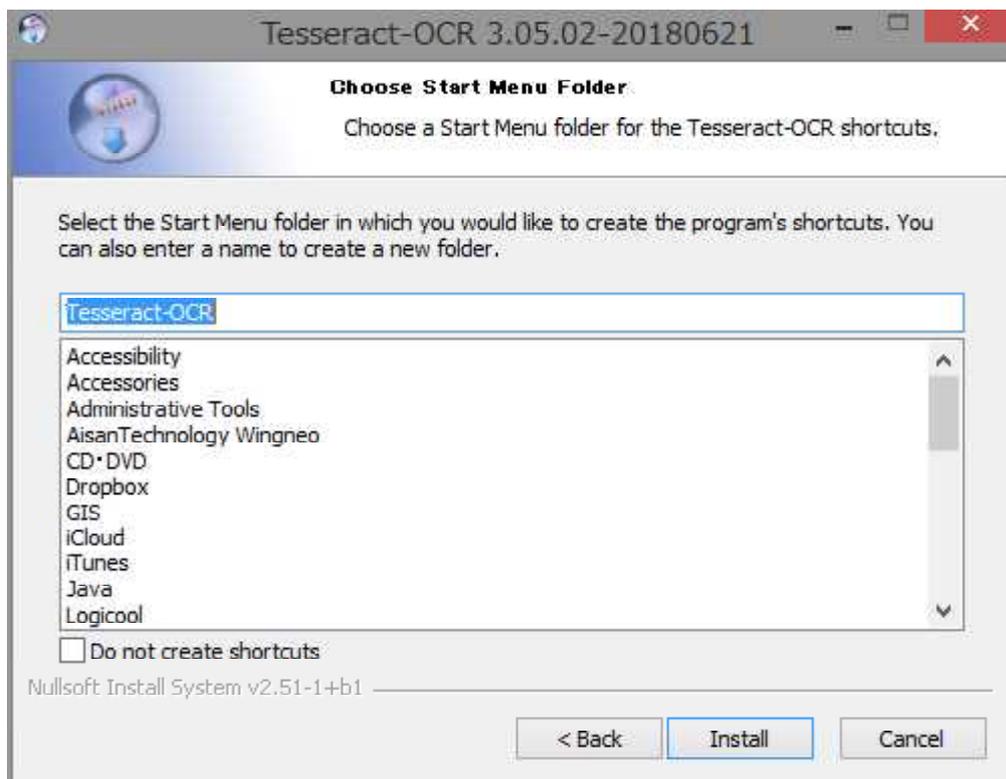
「Next」をクリックします。



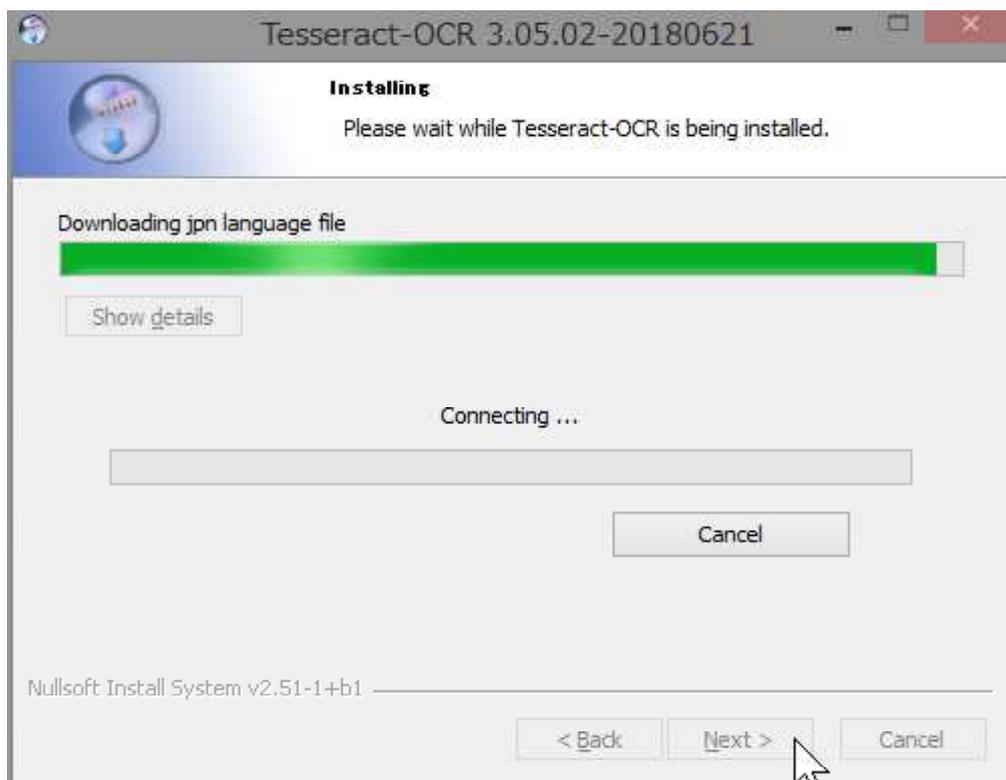
Additional language data (download) の「Japanese」にチェックを入れ、「Next」をクリックします。(Digitizer では、日本語変換しないので不要)



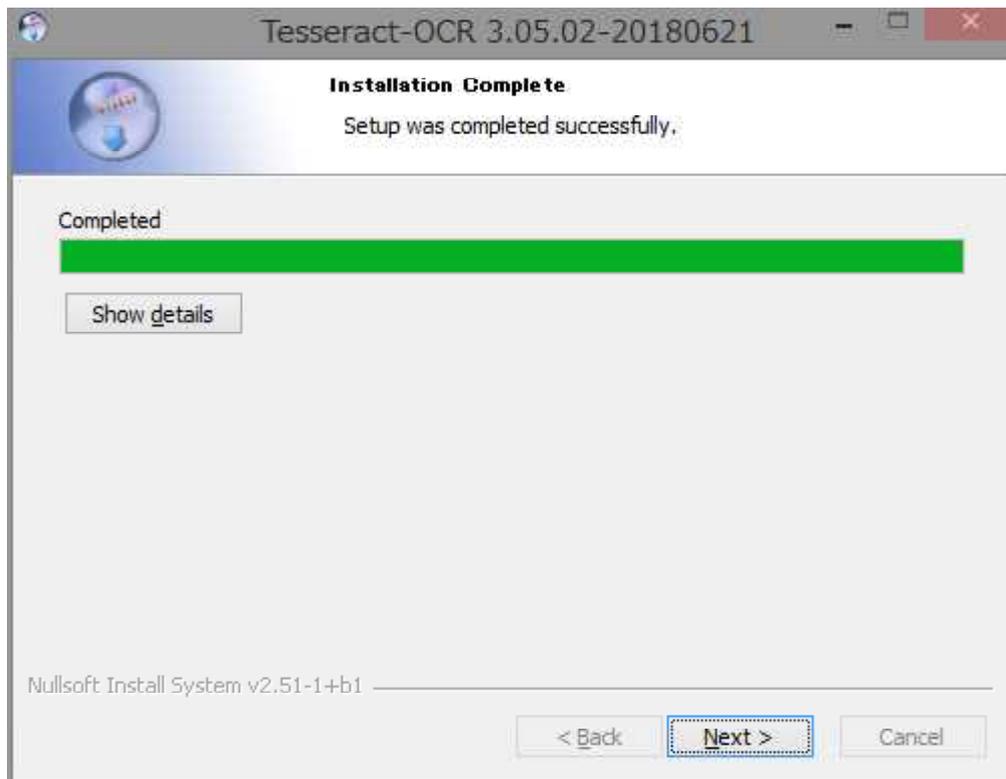
デフォルトのフォルダのまま。「Next」をクリックします。



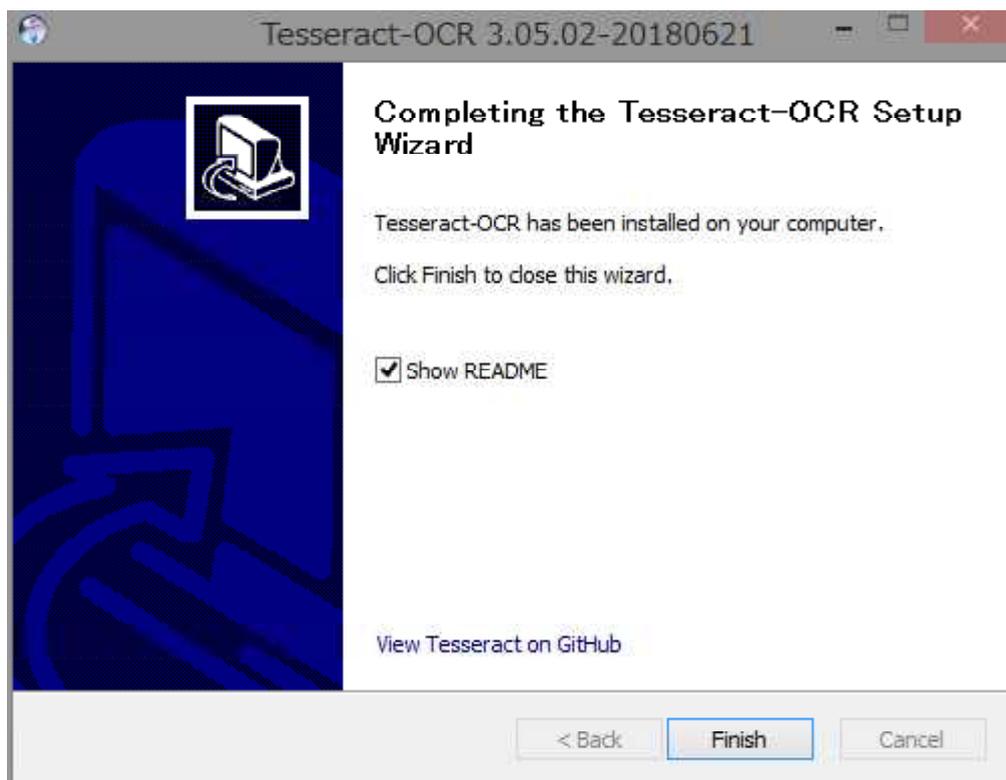
「Install」をクリックします。



進捗状況が表示されます。



インストールが完了します。「Next」をクリックします。

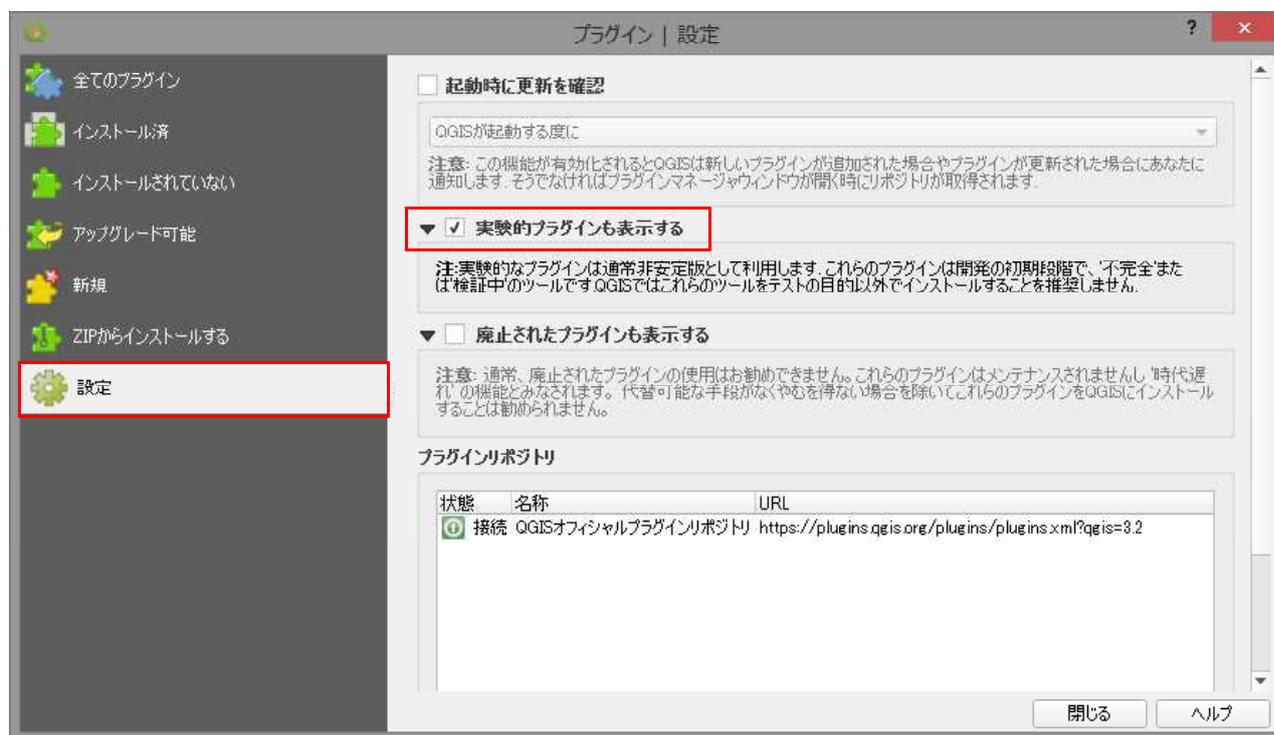


「Finish」をクリックして終了します。
Tesseract 側での設定は特にありません。

※ Tesseract は、 Apache ライセンス、バージョン 2.0 の下でライセンスされています。

Plugin Reloader のインストール

必須ではありませんが、プラグインの再起動をするのに、あると便利なツールです。
(QGIS を再起動させずに、プラグインを初期化することができます。)

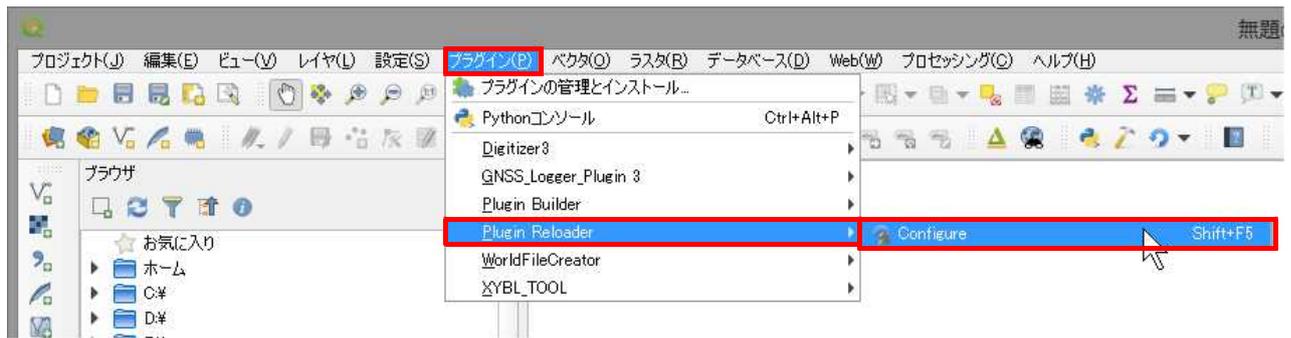


メニューの「プラグイン」「プラグインの管理とインストール」を開いて「設定」の「実験的プラグインも表示する」にチェックを入れます。



「インストールされていない」の検索ボックスに「Plugin Reloader」と入力し、下のリストに表示された「Plugin Reloader」を選択して「プラグインをインストール」をクリックします。

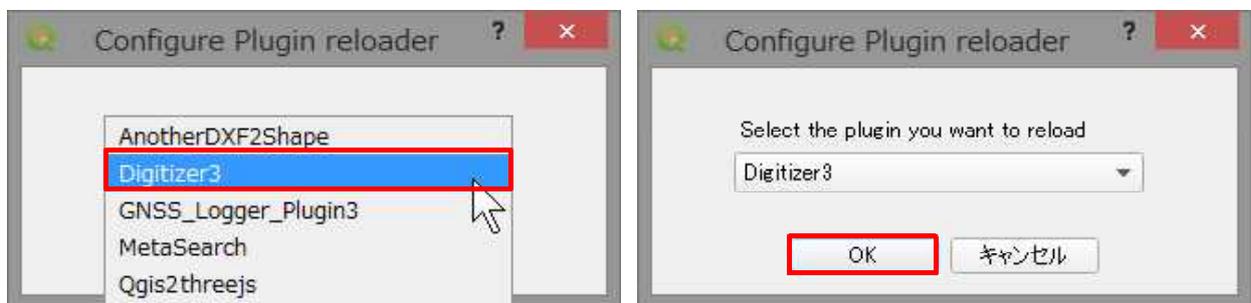
<使用方法>



初めての起動時は、メニューの「プラグイン」「Plugin Reloader」「Configure」をクリックするか、 アイコンの▼をクリックして「Configure」をクリックします。



「Configure Plugin reloader」ウィンドウで「Digitizer3」を選択し、「OK」をクリックします。



次回からは、最後に選択したプラグインが記憶されますので、 アイコンをクリックするだけで、「Digitizer3」を更新することができます。

